

全国介護老人保健施設大会 表彰式へ参加して

やまびこ通信



編集委員
安齋清市
三浦大地
菅野雄太
島崎聖琉

令和 6 年
12 月号

毎月 10 日発行



発行
やまびこ苑

二本松市住吉 100
TEL 0243-22-3618
FAX 0243-22-1293

昨年宮城県で開催された全国老健大会で発表した演題「何気なく」の介護から自立支援の意識改革」が優秀奨励賞に選出され、去る11月14日に岐阜県で開催された表彰式へ参加してまいりました。

この演題は普段からみられる職員の間違った一方的な介助に関して疑問を持ち、その光景を改善することで、利用者様が自分で行えるように支援する、その大切さを再認識して職員の意識改革にも結び付けることを目的に取り組んだものです。入浴時の洗身、洗髪の動作にスポットを当てて、利用者様にはタオル体操や上肢体操を日常の余暇時間に取り組んでいたいただきました。また、職員にも自立支援に向けた意識の統一として、なるべく自身で入浴時の動作をしていただくよう声かけや対応法を工夫しながら進めていきました。そして、取り組み前後での体の機能を測る検査では日常生活を送る為に必要な基本的な動作や認知機能等において約半数に改善が図られ、好影響が認められる結果となりました。

まとめとして、上記の結果を通して老健施設の役割の1つである自立支援に関して、深く関わられたと感じています。利用者様も自分でできることへの喜びを感じ、職員も誇りを持って行えたという良い相乗効果をもたらすことができました。今後も様々な場面で「何気なく」行っている介助に疑問を持ち、行動に移すことで、利用者様と職員が共に活気のある生活を送れるようにしていきます。「ご協力いただいた利用者様、取り組みをサポートしてくれた他職種職員へ深く感謝いたしております。ありがとうございました。」

やまびこ苑 渡邊 ひかり

お茶会・飲み会



2階では、11月10日にお茶会・飲み会を行いました。普段はあまり飲まないノンアルコールビールやノンアルコール日本酒また、ホットコリアを提供して飲んでいただきました。10数名の利用者様に集まっていただき、それぞれ好きな飲み物を選んでいただきました。中でもノンアルコールビールとホットコリアが人気でした。「おいしい」と笑顔がみられ、おかわりする方も多く楽しんで頂けました。

全身使ってじゃんけん



11月15日(金)、通所リハビリテーションでは、「全身使ってじゃんけん大会」を行いました。くじ引きでトーナメントを決定し、ブロックごとに分かれて対戦していただきました。最初は体を大きく使ってじゃんけんでしたが、だんだんと普通にじゃんけんになってしまっ方もいましたが、大変盛り上がりしました。最後に景品や参加賞のお菓子を自分で選んでいただき楽しく参加していただきました。

★苑からのお知らせ
 気温も少しずつ下がり、寒い日が増えてきました。
 衣類の間違いを防ぐためにも、再度名前の確認をお願いいたします。

編集後記

安齋清市

安達太良の山もうつすらと雪化粧、天気の良い日はなくなっていました。暦も残すところあと1枚となり、これからは本格的な冬の到来です。

私事ではありますが、一足早く、クリスマスプレゼントが届きました。24日に成人病の検診の案内でした。身体のメンテナンスをしっかりと行って頂き来年も元気な姿で働けるようにとの自分へのプレゼントでした。

12月は忘年会のシーズンです。お酒を飲む機会も増えて、生活が不規則になりがちです。コロナが流行してからは以前よりはいぶさなくはなりましたが、検診を控えていますので丁度良い機会となりました。

皆様方に置かれましても、これからの時期は何かと気ぜわしく、忙しい事と思われませんが、健康に留意され健やかに過ごしてください。

今年一年大変お世話になりました。どうぞ良いお年をお迎えください。